

さようなら原発首都圏集会に参加!!



JR貨物労組青年部は、9月18日に東京・日比谷公園大音楽堂にて開催された「さようなら原発首都圏集会」にJR総連とともに参加してきました。主催あいさつで呼びかけ人の落合恵子さんから始まり、福島原発かながわ訴訟原告団団長の村田弘さんから「原発避難者は安倍政権下で地獄を見るような苦勞した。安倍政権はオリンピックで避難者を追いつめてきた。今までは帰還政策で、もう帰れないと言う人が半数に近く、次は棄民政策。このような理不尽を覆したい。」など福島の人達の現状、悲痛な叫びを聞かせてくれました。他にも様々な人たちが結集し講演をされました。

ドイツでは、福島第一原発事故を重く受け止め、事故から4カ月後には2022年末までに全ての原発を廃止することを法制化しました。世界では廃止に動いているのに事故が起きた日本は未だ原発に依存を続けてきており、東海第二原発を再稼働させようとしている始末です。

脱原発！！そして平和を求める運動を職場の仲間と一緒に展開していき、将来にわたって安心して暮らせる日本を未来に残していこう！！

原発いらない！！ 原発依存NO！！
平和な社会をつくいだすために青年部はこれからも声を上げ続けていく！